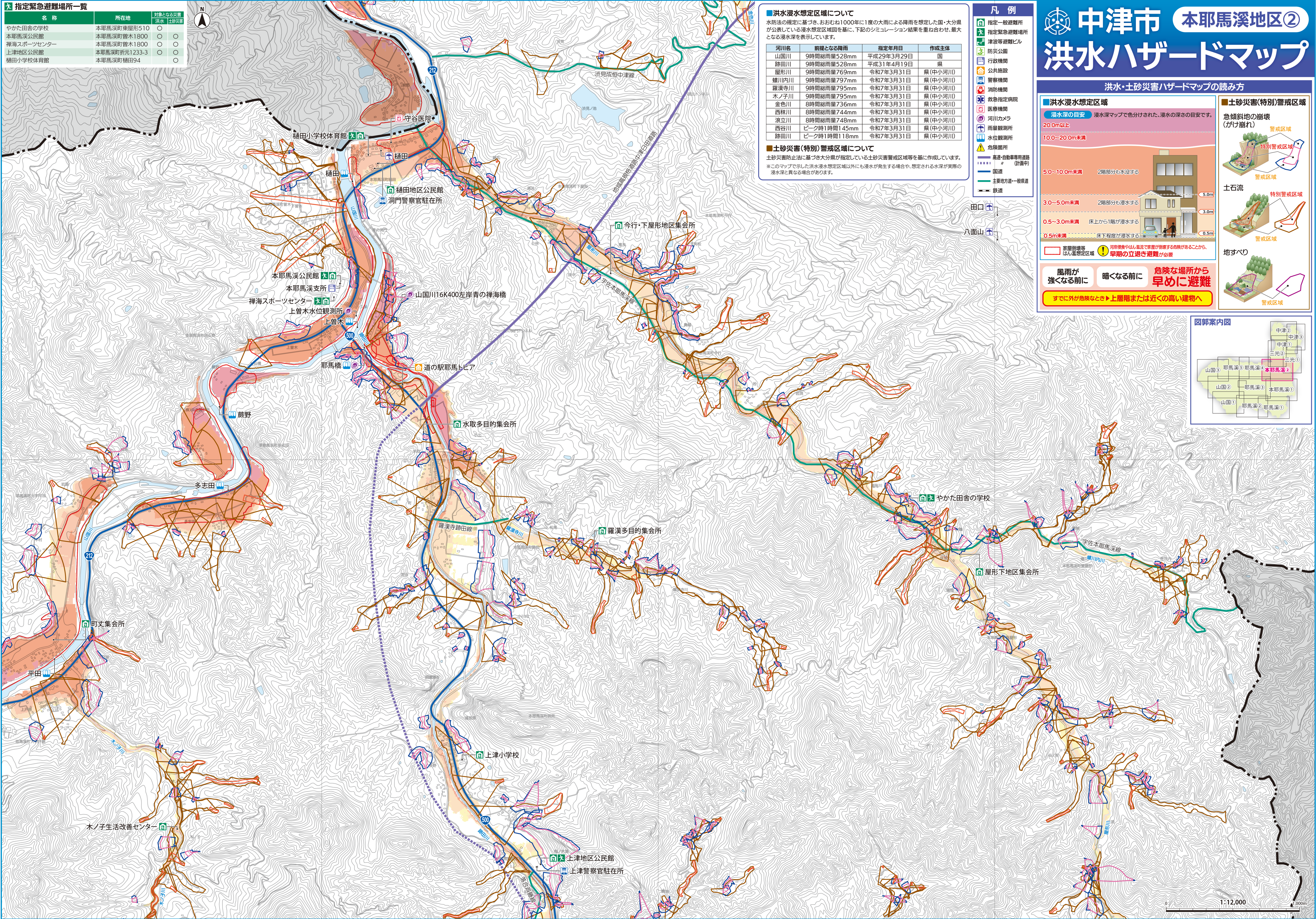


指定緊急避難場所一覧			対象となる災害
名 称	所在地	洪水	
やかた田舎の学校	本耶馬溪町東屋形510	○	○
本耶馬溪公民館	本耶馬溪町曾木1800	○	○
禅海スポーツセンター	本耶馬溪町曾木1800	○	○
上津地区公民館	本耶馬溪町折元1233-3	○	○
樋田小学校体育館	本耶馬溪町樋田94	○	○



洪水浸水想定区域について			
水防法の規定に基づき、おおむね1000年に1度の大雨による降雨を想定した国・大分県が公表している浸水想定区域図を基に、下記のシミュレーション結果を重ね合わせ、最大となる浸水深を表示しています。			
河川名	前提となる降雨	指定年月日	作成主体
山国川	9時間総雨量528mm	平成29年3月29日	国
跡田川	9時間総雨量528mm	平成31年4月19日	県
屋形川	9時間総雨量769mm	令和7年3月31日	県(中小河川)
螺川内川	9時間総雨量797mm	令和7年3月31日	県(中小河川)
羅漢寺川	9時間総雨量795mm	令和7年3月31日	県(中小河川)
木ノ子川	9時間総雨量795mm	令和7年3月31日	県(中小河川)
金色川	8時間総雨量736mm	令和7年3月31日	県(中小河川)
西株川	8時間総雨量744mm	令和7年3月31日	県(中小河川)
浪立川	8時間総雨量748mm	令和7年3月31日	県(中小河川)
西谷川	ピーク時1時間145mm	令和7年3月31日	県(中小河川)
跡田川	ピーク時1時間118mm	令和7年3月31日	県(中小河川)

土砂災害(特別)警戒区域について	
土砂災害防止法に基づき大分県が指定している土砂災害警戒区域等を基に作成しています。	
※このマップで示した洪水浸水想定区域以外にも浸水が発生する場合や、想定される水深が実際の浸水深と異なる場合があります。	

- 凡 例
- 指定一般避難所
 - 指定緊急避難場所
 - 津波等避難ビル
 - 防災公園
 - 行政機関
 - 公共施設
 - 警察機関
 - 消防機関
 - 救急指定病院
 - 医療機関
 - 河川カメラ
 - 雨量観測所
 - 水位観測所
 - 危険箇所
 - 高速・自動車専用道路(計画中)
 - 国道
 - 主要地方道・一般国道
 - 鉄道

中津市

本耶馬溪地区②

洪水ハザードマップ

洪水・土砂災害ハザードマップの読み方

洪水浸水想定区域

浸水深の目安

20.0m以上

10.0~20.0m未満

5.0~10.0m未満

3.0~5.0m未満

0.5~3.0m未満

0.5m未満

家屋倒壊等はんば想定区域

河川増水やはんば流で家屋が倒壊する危険があることから、早期の立退き避難が必要

風雨が強くなる前に

暗くなる前に

危険な場所から早めに避難

すでに外が危険なとき▶上層階または近くの高い建物へ

土砂災害(特別)警戒区域

急傾斜地の崩壊(かけ崩れ)

警戒区域

特別警戒区域

土石流

特別警戒区域

警戒区域

地すべり

警戒区域

